

第 1 回千里ニュータウン再生指針意見聴取会議 意見のとりまとめ

項 目		意見の内容		
総論	都市像	<ul style="list-style-type: none"> 千里はかつて誰もが憧れる「かっこいい」未来都市だったが、今はわりと平凡。人をひきつける魅力が必要。いつまでも未来都市であってほしい。思い切った新しい取り組みが必要。例えば交通機関など、実験都市的な側面が減ってきている かつての「ニュータウン」というまちのままであり続けるのか、どうするかのビジョンがほしい 閉ざされた千里ニュータウンを維持する（地域内の資本や人材だけで住民ニーズ等に対応する）には限界があるので、外から活気を取り入れる動きや土壌があればよい 外から多様な人を呼ぶ地域にするのならば、防犯カメラの多いまちにするのか、そうでないのか（という議論も必然的にでてくる）。それともコミュニティの中である程度閉鎖した形にするのか。 		
	取組の重点の転換	<ul style="list-style-type: none"> 人がどう変わり、地域で住む関係性がどう変われば住みやすくなるのかなど、ソフト面にウエイトを置いて考えるべき 		
①土地利用	土地利用の転換	<ul style="list-style-type: none"> 特に商業施設を中心に近隣住区は崩壊していると思うが、「制度」だけがまだ残っているようだ。それをどう打ち破るか 若い人などは買い物をするとき車で外へ買いに行くようで、必要なものがニュータウンの中にないように感じる。「もの」「かね」が育たない閉ざされた環境に対して手を打つべきではないか 街路と人間活動の関係性が緑やオープンスペースで遮断されている。今後地区センター・近隣センター以外でも街路に顔を出すことになるのか、またそのコントロールの方法も考える必要があるのではないか 住環境の質を維持しながら、生活利便性をどうカバーするか考える必要がある 		
		②住宅・住宅地	空家・空き地の活用	<ul style="list-style-type: none"> 空き家や空き地をはじめ、使われていない場所が多い
		住環境の継承	<ul style="list-style-type: none"> 戸建て住宅で景観が統一されていない 	
		若年世代を想定した住宅の多様化、住み替えの支援策	<ul style="list-style-type: none"> 若年世代が入り込めるいろいろな住宅、しくみが必要 若年世代の将来のステップアップを支援するような住宅政策はないのか 	
	民間住宅の建替え等の支援	<ul style="list-style-type: none"> 戸建て住宅や分譲マンションなど、民間による再生（建替え等）を支えるしくみが重要 		
	団地をはじめとした地域に開かれた空間づくり	<ul style="list-style-type: none"> 元々の団地にある地域動線の通り抜けや、その開放性、住民同士の接点となるような空間の継承 		
③都市基盤	自転車や歩いて暮らせるまちを考えた歩行者空間の充実	<ul style="list-style-type: none"> 車社会を想定してつくられたまちだが、近隣を散歩できるとか、歩いて買い物ができる、交流ができるなど、自転車や歩行者のための工夫があってもよいのでは 		
	公園の活用、快適性の向上	<ul style="list-style-type: none"> 立派な公園がいくつもあるのにほとんど使われていない （外からの視線を遮らないような安全性の高い）公園の作り方の工夫、（保育など多様な場面で利用してもらえるような）使い方・使 		

項目		意見の内容
		<p>わせ方の工夫が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模な公園にはゴミなども多く、まだまだ課題がある
⑤子育て・高齢者にやさしい	福祉サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・低所得者層や生活に困っている方に対する福祉的サービスを充実させた方がよい
	生活利便サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・生活利便施設が身近になく、高低差のある地形の中で、高齢者が徒歩圏で買い物のできるしくみが必要
	子育て世帯のライフスタイル等の応じたサービス等の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・千里は、現代の子育て層等のライフスタイルや価値観に合わない部分が出てきている
	地域における多様な世代の居場所づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・転勤族などが居場所や気軽に立ち寄れる安心のできる場所がほしい。誰でも参加しやすいイベントや公園カフェなどもあれば嬉しい。
⑥文化・交流	多様な主体との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティカフェ（等の住民活動）における世代交代が問題 ・一方で、市民と事業者との交流が芽生えてきた
	千里の資源の発掘と継承	<ul style="list-style-type: none"> ・（建替え等により）まちに積み重なってきたものが消えていく中で、まちの資源の発見が大事
⑦再生の推進体制	住民意見を取り入れるしくみ、再生プロセスの見える化	<ul style="list-style-type: none"> ・（再生の取組に）どれくらい住民が関わっているのか。そのプロセスが情報として他の住民に見えてこない